

岡谷市民病院 地域医療 連携だより

令和5年
8月
夏号



岡谷市民病院は「思いやり」を基本理念とし、心温まる患者サービスを提供し、地域の人々に信頼され親しまれる病院をめざします。

★医療連携アンケートへのご協力ありがとうございました★

お答え頂いた「診療所情報」は外来に配布し、病診連携に役立てたいと思います。また、「紹介窓口が不明確で紹介しづらい」「何科に紹介すべきか迷う」とありましたが、そのような場合は、総合診療科（内科・外科）へご紹介頂いてもかまいません。地域連携室に看護師が居ますのでご相談ください。

皆様からのご意見を参考に、よりよい連携につながるよう努めてまいりますので、今後とも宜しく願いいたします。

★耳鼻いんこう科の標榜が変わりました★

所属学会の名称変更に伴い、岡谷市民病院の標榜が変わりました。

耳鼻いんこう科

耳鼻咽喉科・頭頸部外科



★ご案内★

【紹介予約と予約時に診療情報提供書を頂くメリット】

診療科によっては、情報提供書の内容を確認し予約日に検査を入れることがあります。そのため近日の受診は困難ですが、患者様は初診日に検査が受けられます。

また、当院で診ることが難しくお断りせざるを得ない場合、患者様に無駄足を踏ませないという利点もあります。



緩和ケア病棟の七夕飾り

★『腫瘍内科』外来を始めました★

7月から諏訪赤十字病院より医師を派遣していただき、月2回腫瘍内科外来を行います。

腫瘍内科(しゅようないか)を今回、隔週ではありますが新たに開設させていただきました。腫瘍(しゅよう)というのは、『はれもの』のことで、『がん』であることもありますし、良性で心配ないものもあります。腫瘍内科は『がん』を心配している方々を対象とした診療科です。平たく言えば、『がん』についての『なんでもや』(外科手術を除く=内科ですので)みたいに考えてください。例えば、市のがん検診で『要精査』となった方でどこに相談したらわからないときは当科を受診していただければと思います。もちろん、『がん』と診断された方も受診していただけます。例えば、珍しいタイプの『がん』でどこに治療を受ければいいかわからない、あるいは、発生源がわからない『がん』(原発不明がんといいます)でお困りの方は是非ご相談いただければ幸いです。

また、近年、がんゲノム医療が進んできています。もしかしたらお知り合いにすでにゲノム医療を受けた方がいらっしゃるかもしれません。ご自分がその対象になるのかを含めて知りたいことがあれば、ご相談に乗りたいと思います。

あまりなじみのない診療科かもしれませんが、上手にご活用いただければ幸いです。



腫瘍内科 進士 明宏

がん薬物療法専門医

臨床遺伝専門医

ジェネティックエキスパート

腫瘍内科受診のご案内

診療日は第2・第4金曜日の午前になります。

診療受付は予約制で、かかりつけ医の「紹介状」が必要です。予約センターにご連絡ください。

☎0266-23-0489



【編集後記】 私が育った地区では、8/7が七夕でした。里芋の葉に溜まった朝露を集めて墨をするのが子供の仕事で、夏休みは七夕とお盆の5日間だけ花火ができた思い出があります>(*ω*)
毎年飾られる緩和ケア病棟の七夕飾りには、ケア病棟以外からも短冊が届きます。皆の願いが天に届くよう七夕の日は晴れることを祈ります。(地域医療支援課 風間)

